



日本共産党都議団ニュース

たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>

都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行: 日本共産党東京都議団

TEL. 320-7270

FAX. 388-1790

都議団控室: 新宿区西新宿 2-8-1

事務所: 世田谷区太子堂 4-5-2

TEL. 319-7721

第510号 2008年9月14日

住民と
共産党が

石原都政の住宅行政に“待った”

石原都政は、都営住宅の新規建設を9年間連続して打ち切り、もっぱら既存住宅の建て替えを進めています。

しかし、住民合意もなく、計画のゴリ押しと、狭い間取りの供給が中心です。「介護ベットが入らない」などの声が広がり、下馬都営では名義人が250人分の署名をもち8月28日都庁に押し寄せ要請、桜上水都営の住民も再検討を要



求するなど、各地の自治会・住民から抗議が殺到しました。

都議団はこの運動を全面支援して、抜本的な改善を要求してきました。都は抗議の声におされて2Kタイプを断念、2人用住宅の面積を拡大、設計済みの建物の再検討をおこなう旨、共産党都議団に回答してきました。住民と日本共産党が力を合わせて石原都政を動かしました。



京王線 踏み切り解消口実に 南北大型道路計画を推進

代田橋駅 八幡山駅間には16ヶ所の踏み切りがあり、慢性的に遮断機が開かない事態が続いています。開かずの解消をの強い声を口実に、都は住民に7つの南北を走る大型道路計画はだんまりを決め込んで語らず、地下化か高架化の立体化を決めて、道路推進を進めようとしています。立ち退きなどになる重大

な道路計画を知らせずに進めることは許されません。



電車の通過をまつ車(芦花公園駅)